

新たに骨粗しょう症検診と後期高齢者歯科健康診査を実施します



令和7年（2025年）6月5日

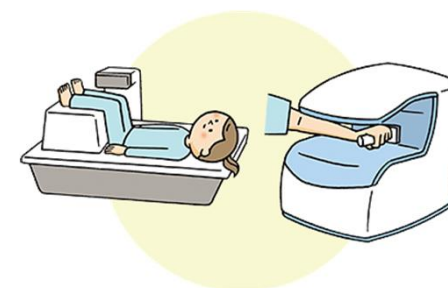
東海市記者会見資料

健康推進課

骨折の要因となる骨粗しょう症や、後期高齢者の低栄養や誤嚥性肺炎等の要因となる口腔機能低下の早期発見・早期治療につなげるため、骨粗しょう症検診及び後期高齢者歯科健康診査を実施します。

【事業内容】

- 骨粗しょう症検診事業
 - ・ 対象者 40歳～70歳までの5歳刻みの女性
(40・45・50・55・60・65・70歳 約4,700人)
 - ・ 実施期間（予定） 令和7年（2025年）9月～
令和8年（2026年）2月28日
 - ・ 内容 X線や超音波を用いた骨量測定
 - ・ 実施方式 市内医療機関による個別方式
 - ・ 自己負担額 無料
- 後期高齢者歯科健康診査事業
 - ・ 対象者 75歳～90歳までの5歳刻みの高齢者
(75・80・85・90歳 約3,450人)
 - ・ 実施期間（予定） 令和7年（2025年）9月～
令和8年（2026年）2月28日
 - ・ 検診内容 歯周病検診、オーラルフレイル検査（咀嚼能力評価、舌・口唇運動機能評価など）
 - ・ 実施方式 市内医療機関による個別方式
 - ・ 自己負担額 無料



【予算措置】

<歳入>

市町村健康増進事業費補助金 2,470千円

後期高齢者医療制度歯科健康診査補助金 2,990千円

<歳出>

骨粗しょう症検診事業 6,400千円

後期高齢者歯科健康診査事業 4,320千円

問合せ 市民福祉部健康推進課 担当：蟹江（かにえ） 052-689-1600